

Informatica for Microsoft Azure

メリット

- ・インフォマティカ、ガートナー社の2017年エンタープライズiPaaSマジック・クアドラントでリーダーに選出
- ・直感的に操作できるウィザード形式のデータ統合GUI
- ・数百に上るオンプレミスやクラウドのビジネスアプリケーションへのあらかじめ組み込まれた接続を提供
- ・カスタムコーディング不要で、すぐに使い始められる機能

データの力を解き放つ

データ環境の重心がクラウドへと移行している中、Microsoft Azureなどのパブリッククラウドにワークロードを分散させることでオンプレミスソフトウェアの規模を縮小する企業が増えています。これには数多くのメリットがあり、新たなビジネスチャンスの活用やコストの削減、セルフサービス環境による俊敏性の向上、またプロビジョニングの簡単な拡張などを実現できます。

Microsoft Azure SQL Data Warehouseは、クラウドデータウェアハウス機能を実装し、エンタープライズ規模とオンデマンド制御でペタバイト（PB）規模のデータを処理します。Azure SQL Data Warehouseは、超並列処理（MPP）をベースとし、PolyBaseテクノロジーを採用しています。企業は、Transact-SQLによってリレーショナルデータと非リレーショナルデータの両方のクエリ結果を結合できます。またコンピューティングとストレージを個別に拡張して、最適な価格とパフォーマンスを実現できます。

Informatica Intelligent Cloud Services™とAzure SQL Data Warehouseをつなぐことで、データ変換を合理化し、任意のSaaSアプリケーションやデータベース、ビッグデータソースからAzure SQL Data Warehouseにデータを迅速に移動できるようになります。Informatica Intelligent Cloud Servicesを使ったAzure SQL Data Warehouseへのデータロードは、あらゆる規模のデータウェアハウジングプロジェクトを短時間で立ち上げ、Azure導入による投資効果を高め、Azure SQL Data Warehouseの処理能力を活用するための最適な方法です。

主な機能

Informatica Integration CloudはInformatica Intelligent Cloud Servicesの一部で、高データスループット環境に合わせて最適化した最新の接続性を提供します。主な機能は次のとおりです。

- ・一括データ統合機能（読取り／書込み）
- ・Microsoft PolyBaseテクノロジーを利用したマルチスレッドアップロードにより、Azure Blob StorageのデータをAzure SQL Data Warehouseへ高スループットでシームレスにコピー
- ・Azure向けにプッシュダウンオブティマイゼーションをサポート
- ・オンプレミスデータベースからSaaSアプリケーションまで、あらゆるタイプのデータをサポート
- ・リッチメタデータフェッチ機能
- ・堅牢な128ビットSSLインターネットセキュリティ

インフォマティカについて

デジタルトランスフォーメーションによって我々の期待値が変化しています。より良いサービスを、素早く、便利に、低コストで利用したいという期待が高まっているのです。企業も状況に応じて変化する必要があります。そしてそのヒントは「データ」にあります。

エンタープライズ向けクラウドデータ管理で世界をリードするインフォマティカは、俊敏性を高め、新たな成長機会を実現するだけでなく、新たなイノベーションを生み出すことさえ可能にする将来への洞察を提供します。インフォマティカは、あらゆるデータを徹底的に重視し、企業の成功に必要なとされる汎用性を提供します。

インフォマティカは、企業がこれからのインテリジェントな破壊的イノベーションを推進できるよう、当社が提供するあらゆるサービスを通じてデータの力を継続的に引き出すことを支援します。

パワフルなインサイトの獲得

Informatica Intelligent Cloud Servicesでは、Microsoft Azure SQL Data Warehouseと任意のクラウド/オンプレミスアプリケーションを接続して、データセットから実践的なインサイトを容易に引き出すことができます。従来のデータベース、アプリケーション、データウェアハウスをシームレスに統合し、SaaSやクラウドのデータソースへの広範な接続性を組み合わせることで、重要な情報もAzure SQL Data Warehouseへ簡単に移動して、アナリティクスアプリケーションで処理できます。

俊敏性に優れたデータウェアハウジング

データウェアハウジングの俊敏性を高めるため、オンプレミスデータベース内のデータをMicrosoft Azure SQL Data Warehouseなどのクラウドベースのデータウェアハウスサービスに移行する企業が増えています。例えば、一般的によく見られる環境では、複数のウェアハウスにデータを保存しており、トラフィックのピーク時にはさまざまな業務部門からこれらのデータにアクセスする必要がありますが、ピーク時以外の時間帯にはこうした処理能力やコストは不要です。Microsoft Azure SQL Data Warehouseでは、一元化したクラウドベースのデータウェアハウスを高度に制御し、必要なユーザーにリアルタイムアクセスを提供することができます。Informatica Intelligent Cloud Servicesでは、オンプレミスリレーショナルデータベース、SaaSアプリケーション、Hadoopベースのデータレイク、その他のオンプレミスシステムなど、さまざまなソースのデータを変換してAzure SQL Data Warehouseに移行することができます。これによってコスト削減と業務効率の向上を実現できるとともに、必要なデータを必要なときに自由に活用することが可能になります。

多様なデータから最大限の価値を引き出す

クラウドアプリケーションへの需要は、ビジネスの成長と共に高まっています。SQL ServerやSAP、Oracleといった従来のオンプレミスシステムに加え、Salesforce、Workday、NetSuiteなどのSaaSアプリケーションを利用している企業も数多くあります。クラウドを効果的に活用する上で大きな障害になっているのが、クラウドシステムとオンプレミスシステムとの間におけるデータ、アプリケーション、プロセスの接続、同期化、関連付けです。Informatica Intelligent Cloud Servicesでは、数百ものオンプレミス、クラウド、SaaSアプリケーションをAzureに接続するコネクタ機能があらかじめ組み込まれているため、パブリッククラウドをコスト効率よく活用できます。すぐに使い始められるコネクタにより、ハイブリッドクラウド環境全体から短時間でデータの価値を引き出し、これらのデータをAzure SQL Data Warehouseに供給することでビジネスインサイトを活用し、エンドツーエンドの完全なビジネスプロセスを確立できます。

パブリッククラウドへの迅速な移行

柔軟性と拡張性を念頭に構築されているインフォマティカのクラウドデータ管理ソリューションは、初期のコンセプト実証（POC）からペタバイト（PB）規模の運用システムに至るまで、パブリッククラウドの成長をサポートします。オンプレミスのデータベース、アプリケーション、データウェアハウスのシームレスな統合、また幅広いSaaSやクラウドデータソースへの接続性によって、Azure SQL Data Warehouseへの極短期間での移行が可能になります。データセンター全体をAzureに移行する場合でも、また既存のオンプレミス環境のワークロードをクラウドソリューションで補強する場合でも、インフォマティカはお客様のあらゆる取り組みを万全の体制で支援します。

